

第一号議案

社団法人 未踏科学技術協会

平成19年度 事業報告書 (案)

(20年6月4日 第212回理事会で承認済み)

この報告書は、平成19年度の当協会の活動を役員の異動を含めてまとめたものです。

A. 庶務事項

1. 理事会2回、総会2回を開催いたしました。
2. 平成19年度における理事等の異動は次のとおりでした。
 - ・理事 川島 英毅 氏 平成20年3月31日付けで退任（後任は 工藤 晃史 氏）
3. 評議員会を1回開催致しました。
4. 平成19年度における会員の異動状況は、[別表2]のとおりでした。

B. 事業活動

1. 講演会の開催、研究会、委員会等の運営および各種調査・普及活動

- (1) シンポジウム「地球環境問題の今 ～われわれはどのような社会・経済システムを構築すべきか～」を開催いたしました。
- (2) IT イノベーション、MOT、安全・安心、材料イノベーション、資源・エネルギーを題材に特別講演会（9回）を開催致しました。
- (3) 平成19年度 飯綱・サイエンスサマー道場（旧ナノサイエンス・サマー道場）「ソフトマテリアルとナノ科学」を開催致しました。
- (4) 超伝導科学技術研究会が19年度末を以って第Ⅰ期活動を終了し第Ⅱ期に移行するため、6年間の活動を評価する委員会を開催致しました。
- (5) 消費者環境教育指導者育成研修会を開催いたしました。

2. 外部からの受託・請負事業

- (1) 公的機関からの受託事業の実施
新エネルギー・産業技術総合開発機構から調査研究1件を受託し、それを実施、完了致しました。（調査題目等は[別表1]に記載。）
- (2) 公的機関からの請負事業の実施
物質・材料研究機構、産業技術総合研究所、科学技術振興機構から調査研究、会議運営、データ整備等12件の事業を請け負い、完了いたしました。
 - ・物質・材料研究機構 2件
 - ・産業技術総合研究所 1件
 - ・科学技術振興機構 9件 (調査題目等は[別表1]に記載。)
- (4) その他民間からの受託及び請負事業の実施
 - ・放電加工技能検定実施に協力いたしました。
 - 実技試験に関し、試験の実施への協力および検定用表面あらさ比較標準片作成。
 - 検定用試験問題作成のための技能検定委員派遣（中央職業能力開発協会）。
 - ・新材料、新技術、環境問題に係る調査研究の実施、国際会議の開催、および学会などの運営

に事務局として協力いたしました。

調査研究項目、会議は[別表1]に記載。

3. 特定研究会の運営

各研究会では次のような事業及び会議を開催いたしました。活動の詳細は[別表1]に記載。

- (1) 超伝導科学技術研究会
シンポジウム(1回)、ワークショップ(2回)、日米高温超伝導体ワークショップ(1回)、運営のための幹事会等の各種委員会を開催し、会員むけの会報(4回)を発行致しました。
超伝導材料研究においてインパクトを与えた人を対象に超伝導科学技術賞の授与式を行いました。
- (2) バイオ・ナノテクフォーラム
シンポジウム(1回)を開催し、若手研究者を対象に優秀論文発表に対して高木賞を授与致しました。
バイオ・ナノテクフォーラム～未来への挑戦～を開催いたしました。
また、運営のための幹事会等の各種委員会を開催しました。
- (3) エコマテリアル・フォーラム
フォーラム運営のための総会(1回)、企画審議会(2回)、幹事会(2回)等の各種委員会を開催致しました。
アニュアル・シンポジウム(1回)、ワーキンググループ等の活動としてワークショップ(6回)、またサステナブル懇話会、都市鉱山研究会を開催いたしました。
第8回エコマテリアル国際会議、ISSEM2007などの国際会議を共催、後援いたしました。
その他、エコマテリアルデータベース Eco-M.C.P.Sを整備、公開しました。
- (4) ナノ粒子研究会
総会(1回)・講演会(4回)・見学会(1回)の開催、ニュースの発行(4回)、運営のための幹事会等の各種委員会を開催致しました。
合成、健康・環境影響評価の2つの分科会を定期的に開催しました。
- (5) 「生命をはかる」研究会
1回の公開を含む3回の研究会と、その企画運営のための幹事会を開催しました。
2007分析展において研究会活動を紹介致しました。

4. 出版・広報事業

- (1) 広報活動の一環として、月刊会報「未踏科学技術」を継続発行(隔月)しました。
- (2) その他、平成19年度に完了した調査研究の成果報告書および平成19年度中に開催した会議の講演録や資料等を多数発行、また発行に協力いたしました。

以上の刊行物の詳細は[別表1]に記載。

- (3) 協会の活動や、主催する行事、事業の広報のためにホームページを作成、更新作業を行いました。